

広報けいせい

7月
2026

七夕の季節
福祉の現場からの願い事
たくさんの願いが叶いますように

特集
新規事業

訪問リハビリテーション恵の杜
朝の児童の居場所確保事業

Keisei-fukushikai

社会福祉法人
恵正福祉会



この冊子は法人ホームページのブログ「広報けいせい」の記事を基に作成したものです。
左のQRコードからブログをご覧ください

七夕の日に 願いを込めて

とごしの杜保育園

とごしの杜保育園に入っていくと一階ランチルームがあり、季節の制作物が展示されていることがあります。

今回、真っ先に気がついたのは笹の葉。「ああ、もうそんな時期なんだな」と思いました。

七夕に使う笹は毎年、当法人会長より寄贈いただいています。今年はその笹が見事なくらい並べられて、たくさんの願い事が書かれた短冊や制作物が取り付けられていました。

みんな、どんな願いと事を書いているのかな？ ちょっと拝見させていただくと、とても夢のある願いとともあり、優しさが伝わってくる願い事もありで、みんなそれぞれに願い事があるんだなって思いました。

二階の保育室前の廊下にも笹が飾っており、お友達のたくさんの願い事が飾られていました。

願い事がかかないますように！



天の川に見立てられた青いビニールがとても良い雰囲気を出しています。見ていて飽きないですね。



可愛い制作物も飾られていました。保育園らしくて可愛いですね。



一年に一度なので
楽しく過ごしましょう
そんな願いを込めて



七夕を楽しく過ごす とうかいどう保育園

とうかいどう保育園でも七夕の行事を行いました。しかも、とうかいどう保育園流？の楽しみ方で!!

まずは友達みんなでホワイトボードに星を飾っていきます。綺麗な天の川ができました。ステージを作るところから始まりですね。

そして七夕にまつわる○×クイズをしました。

「そんなの知っているよー」
「それって○○だねー」
「あー、答え言っちゃったー」
そんな楽しいひとときでした。

そして天の川に見立てた青いビニールに星を浮かべてみんなで眺

めてみました。

織姫と彦星のお話はちょっと難しいかな？ でも、先生も工夫してお話していました。

最後に一人づつ願い事を発表しました。お友達みんなの願いがかなくいいですね。



老健に併設の通所リハビリ 様子を見てきました

通所リハビリテーション恵の杜



介護老人保健施設の一階には通所リハビリテーション恵の杜が併設されています。

いつも時間になると送迎車が到着してご利用者が入ってこられます。いつものことなので「ああ、もう来所される時間なんだな」「もうおかえりになる時間か」そんな感覚になります。

今日は何をしているのかな、と思って入っていくと最初に目に飛び込んできたのは絵を描い流のでしょうか、何か制作物を作っているようでした。細かくて丁寧な作業をしている様子を見ると「すごいな」って思います。

ふと、壁を見るとキャンプファイヤーでしょうか。夏らしい制作物が掲示

されていました。周囲にはひまわりの花が飾られて、遠くには山が描かれています。

通所リハビリテーション恵の杜は季節の制作物が飾られています。今月は何かなと持っていたのですが、とても季節らしい素敵な制作ができていました。



グループホーム りゅうりゅう

日中レク

お寿司を食べました

グループホームりゅうりゅうの日中レクリエーションの一環で近隣にある大手回転寿司チェーン店に行ってきました。

りゅうりゅうでは回転寿司が根強い人気??

そんなわけでみんなテンション上がっていますよ!! もう「食べるぞ!!」という気持ちが顔に出ているような気がしますね。

そしていざ回転寿司店へ。最近の回転寿司は寿司だけでなくサイドメニューも充実していますので色々な食べ物を楽しめます。タッチパネルでそれぞれに好きなメニューを選んで食べていきます。今日は休日なのでアルコールを注文する方もいらっしゃいます。最後にはデザート注文する方も多かったですよ!

気がつかないうちにどんどんとお皿が増えていきます。かなりたくさん積み上がっている方もいますね。

こうやって楽しくて美味しい?一時を過ぎて明日からも頑張って仕事をしていければ私たちも本望です。



荏原平塚学園 ボランティア部がきてくれました 放課後等デイサービスえがお



放課後等デイサービスえがおに、近隣にある荏原平塚学園のボランティア部の生徒さんが来てくれました。放課後等デイサービスえがおのお友達に絵本を読んでくれたり、おもちゃで遊んでくれたりしました。お散歩に出る時は一緒にきてくれました。えがおのお友達も新しい先生が来たみたいで何だか緊張したのか、嬉しかったのか、色々な表情を見せてくれました。ボランティア部の生徒さんは夏休み期間中も来所される予定になっています。楽しみです。放課後等デイサービスえがおは開

設してから7年が経ちました。これまでも多くの方に支えられながら運営してくることができました。もちろん福祉施設を運営するということは楽なことばかりではありません。今でも多くの課題があります。それでも、こうやってボランティア部の皆様にお越しいただくなど地域の方々に支えられているということが大変心強く感じますし、放課後等デイサービスえがおを利用してくれるお友達やご家族のためにも頑張っていこうという励みにもなります。今日もお友達は楽しく自分のスタイルで過ごしています。



とごしの杜保育園 10周年を迎えて感謝を

この度、とごしの杜保育園では毎年の夏祭りを拡大して10周年記念行事を行いました。昨日のことのように思えた開設初日のあの日からもうそんな年月が経つんですね。

理事長からはこの園ができる前に品川区と協議しながら設立した当初、スケルトンだった施設からここまでの園になった思いや子ども達が育つ保育園を作れて良かったとお話をいただきました。



職員にはオリジナルTシャツがプレゼントされ、園長は職員一人一人の名前を読み上げ日頃の感謝を労いました。ここに至るまで、そして今でも課題はありますがご利用者や保護者、職員、そして地域の皆様に支えられながら10年という年月を保育園として運営してくることができました。改めてお礼申し上げますと同時に引き続き地域に根差した保育園であり続けるためにも関係者一丸となって努力していきたいと思っています。



特集

新規事業

訪問リハと朝の児童の居場所確保事業

**必要とされる方へのサポートを行います。
リハビリを通して、朝の子どもたちの居場所として**

恵正福祉会では2025年中に新規事業を開設しました。一つが介護サービス、もう一つは品川区の事業になります。今回は新規事業についてご紹介します。

訪問リハビリテーション

社会福祉法人恵正福祉会が設立され、その翌年に介護老人保健施設恵の杜が開設した際に、通所リハビリテーションも併設されました。リハビリテーションは当時からご利用者も多く機能訓練の需要が多いことを実感していました。

近年では在宅医療の推進ということで医師の指示のもとそれぞれの専門知識を持つ医療職が連携して自宅等を訪問することで専門的なサービスを受けられる仕組みが構築されています。訪問診療、訪問歯科診療、訪問薬剤管理、訪問看護、訪問栄養食事指導などと並んで訪問によるリハビリテーションが想定されています。

当法人としても在宅医療による連携として2025年12月に訪問リハビリテーション恵の杜を新たに開設することとなりました。これにより



在宅でリハビリを必要とされている方にもサービスを提供することができるようになりました。

新規事業と言っても新たに建物を借りるなどのハード面の設備は

必要なく、そういった意味では開設に向けてハードルはそんなに高くはありませんでした。

今後も地域に向けて今必要とされているサービスを提供していければと思っています。

朝の児童の居場所確保事業

「小1の壁」という言葉をお聞きになったことがある方多いと思います。保育園では早朝や延長保育といったサービスがあるのに対し、小学校では学童クラブも含めて子どもを預けることができる時間が短くなるため、それまでの働き方では対応が困難になることが多くなることから「小1の壁」といわれています。

品川区ではこういった子育てと仕事の両立の難しさを解消するために「朝の児童の居場所確保事業」という取り組みを初めています。これは「保護者が子どもの登校時間より早く出勤する必要があるなどの事情により、朝、子どもだけで過ごすなければならない時間があるご家庭のため、区立小学校・義務教育学校（前期課程）の始業開始前の時間に、学校内で子どもたちが安全・安心に過ごすことができる居場所を設置する」取り組みです（品川区HPより）

恵正福祉会もこの事業に参入することになりました。今日も午前7時30分になると子どもたちが学校に登校してきます。そんな子どもたちを優しく見守っています。



まだまだ大きすぎるランドセルを背負ってくる子どもたち。そんな子どもたちの安全安心のためにも朝の児童の居場所確保事業を通して成長を見守っていきたいと思います。

時代のニーズ

医療連携による訪問リハビリと品川区の朝の児童居場所確保事業は、高齢化に伴う在宅医療ニーズや「小1の壁」という子育て世帯の課題に対し、それぞれの地域や時代の変化・課題に即して導入された実効性の高い事業です。

これからの時代、何が必要とされているか常に敏感であるべきと考えます。時代は常に変化していますから私たちもその変化に対応したサービス提供をしていく必要があるのかもしれません。



開設15周年

多くの方に支えられてきました

とうかいどう保育園

先月の特集でとうかいどう保育園が2026年4月で開設15年を迎えたこと書かせていただきました。

この度7月末に開催された夏祭りの一環として15周年記念を開催いたしました。

会場には保育園のお友だちと保護者の皆様、関係者の皆様がいらしてくださいました。

夏祭りの屋台や出し物は当然ですが、今回は15年の歴史を知っていただきたいということで会場の一角にこれまでのとうかいどう保育園の歩みをスライドショーで上映するコーナーを設けました。

スライドショーを制作する時に

古くからいる職員は「懐かしい〜」「〇〇ちゃん、今どうしているかな」そんな思いが出てきました。

思い返せばこの15年、地域の方の支えなくては保育園としてやってくのは難しかったと思います。

これからも地域の保育園として職員一丸となって頑張ります!!



グループホーム りゅうりゅう ボーリング大会で体を動かしました



グループホームりゅうりゅうでは日中レクリエーションに力を入れています。色々なスタイルの日中レクを検討していく中で、今回は何と「レクリエーションを利用者が選べる」という企画。

「ボーリングチーム」と「横須賀満喫チーム」と言う二つのチームに別れての開催になりました。利用者の皆様もそれぞれ楽しいと思うことは違うと思いますのでいい企画だったと思っています。

さて、ボーリングチームの皆様はボーリング場に到着すると早速競技を始めます。

自分に見合った玉を選んでい

ざ投球!!!

「おお!やったー」

「すごいねー」

「ストライク狙ってこー」

そんな感じで参加者一同盛り上がりました。

普段はなかなかこういう機会ってないですね。一喜一憂しながら楽しい時間を過ごせて何よりでした。

明日筋肉痛になっていないかな?? ちょっと心配でしたが大丈夫だったようです??

それよりも楽しい一時を過ごせたことで明日からの仕事のモチベーションにもなってくれたようです。



日中レクで 横須賀満喫！！

グループホーム りゅうりゅう

続いてグループホームりゅうりゅうの日中レクリエーションの「横須賀満喫チーム」のご報告です！！

横須賀といえばと…言う話題で必ず出てくる世界三大記念艦「三笠」。日露戦争の日本海海戦で活躍した戦艦です。

まずはこの三笠を見学に行きました。実際に乗船してみるとそのスケールの大きさに圧倒されます。し

歴史を感じる 横須賀の港で 思いを馳せる…

ばらく艦内を見学したとは公園に行って港を眺めました。

色々歩き回ったのでお昼は豪華に海鮮丼！！

海の幸たっぷりの丼にみんな舌鼓を打ちました。横須賀と言うそう遠くないところにこんなに歴史を感じられる場所があったんだと改めて感じました。

勉強になりましたし美味しかった??日中レクリエーション「横須賀満喫チーム」でした。



職員紹介のコーナー

今回は介護老人保健施設恵の杜で働くH職員の紹介です。

H職員は相談課で主任ケアマネとして働いていますが、介護老人保健施設恵の杜の運営が厳しかった頃から勤務されています。

今でも色々課題がある中ですが、100床の介護老人保健施設と言う大きな施設ではとりわけ医療、看護、介護、栄養など様々な職種が連携していく必要があります。お話を聞くと各課との連携を重視してきたとのことでした。専門職の集まりでし、皆使命感を持って仕事をしていますから時には各課との調整が難航する時もあったようです。

それでも辛抱強く調整をして何よりもご利用者の立場に立って物事を考えるということをじゅうしてこられたようです。

いつもありがとうございます。

介護老人保健施設へお越しの際はぜひお声かけください。



編集後記

先日、恵の杜に行った時に屋上庭園に行って様子を見てきました。季節の変化が楽しめるこの屋上庭園は好きです。

毎日が慌ただしくすぎていく中、気がつけば屋上庭園の植物も屋上庭園から眺める空もすっかり夏になりました。

夏はレジャーや夜空を彩る花火など、胸が高鳴るイベントが満載の季節です。子どもたちにとっても、待ちに待った夏休みはかけがえのない思い出作りの時間となります。その一方で、夏を迎えるたびに心に刻まれる大切な歴史の事実や記憶もあります。楽しさと平和の尊さを同時に噛みしめ、私たちに今できることとして子どもから高齢・障がい者まで多くの方に寄り添っていくべくこの夏を見つめ直すことも重要かもしれません。

(M.O.)





広報けいせい

Keisei-fukushikai

発行
社会福祉法人恵正福祉会
神奈川県横浜市瀬谷区
阿久和南3-29-1
info@keisei-fukushikai.com

